

第53回技能五輪全国大会の概要

1 目的

技能五輪全国大会は、国内の青年技能者の技能レベルを競うことにより、青年技能者に努力目標を与えるとともに、技能に身近に触れる機会を提供するなど、広く国民一般に対して技能の重要性、必要性をアピールすることにより、技能尊重気運の醸成を図ることを目的としている。

2 平成27年度（第53回）大会の概要

(1) 日程 平成27年12月4日（金）～12月7日（月）4日間
(一部職種は先行実施)

(2) 会場 開閉会式 幕張メッセ
競技会場 千葉県など13会場

(3) 競技職種 41職種（選手総数 1,183名）

機械組立て、抜き型、精密機器組立て、機械製図、旋盤、フライス盤、木型、自動車工、構造物鉄工、電気溶接、自動車板金、曲げ板金、車体塗装、メカトロニクス、電子機器組立て、電工、工場電気設備、タイル張り、配管、石工、左官、家具、建具、建築大工、造園、冷凍空調技術、とび、貴金属装身具、フラワー装飾、美容、理容、洋裁、洋菓子製造、西洋料理、和裁、日本料理、レストランサービス、時計修理、ITネットワークシステム管理、情報ネットワーク施工、ウェブデザイン

3 出場資格

- (1) 一部職種を除き、原則として満23歳以下の者であること。
- (2) 次のいずれかに該当する者のうち、都道府県職業能力開発協会又は業界団体等から中央職業能力開発協会会長に推薦された者であること。（一部職種は別途規定あり。）
 - イ 都道府県ごとに実施される技能五輪予選大会で優秀な成績を収めた者。
 - ロ 予選大会で競技が実施されない職種にあっては、優秀な技能を有する者。
- (3) 過去の国際大会で同一職種の競技に参加したことがない者であること。

4 大会運営

- (1) 主催者 厚生労働省、中央職業能力開発協会、
- (2) 後援 文部科学省、経済産業省、国土交通省、各都道府県、各都道府県職業能力開発協会、(一社)全国技能士会連合会、(一社)日本経済団体連合会、(一社)日本産業訓練協会、NHK、(株)日刊工業新聞社、(独)高齢・障害・求職者支援機構、職業能力開発総合大学校、日本商工会議所、全国中小企業団体連合会、日本労働組合総連合、全国専修学校各種学校総連合会、全国農業高等学校長協会
- (3) 表彰 厚生労働大臣賞（優勝者及び最優秀選手団）
厚生労働省職業能力開発局長賞（優秀選手団）
主催者賞（金・銀・銅賞、敢闘賞）